

[今月の表紙]

村の特産品

ナシとブドウが旬を迎えました!



撮影地/ブドウ園(船場)、右写真:ナシ園(照沼)

今年もおいしく
できました!



Contents [9月の主な話題]

- 村の学生訪問団が姉妹都市・米国アイダホフォールズ市を訪問しました! …… 2
 - 安定ヨウ素剤配布に当たっての説明会を開催します …… 5
 - 10月から路線バスの運行ルートが変わります! …… 6
 - 10月以降、マイナンバー通知カードが送付されます! …… 8
- 9月10日(木) ~ 20日(日)は、「国勢調査」のオンライン回答期間です! …… 9
 - 「子育て世帯臨時特例給付金」の申請は9月14日(月)までです …… 14
 - いんぷおめーしょん …… 21
 - わが家の子育てノート(田所英明さん・美由紀さん・侑和くん) …… 24



空港での大歓迎



イエローストン国立公園 (真夏にまさかの13℃！)



ラグーン遊園地



ハロウィーンの“Trick or treat!”を体験



記念品交換

村の学生訪問団が 姉妹都市・米国 アイダホフォールズ市を 訪問しました！



市庁舎の前でキャスパー市長と

【行程】

7月23日	出発…デンバー(コロラド州)を經由し、現地時間夕方アイダホフォールズ市へ到着
24日	アーティトリウム(科学技術とアートを融合させたユニークな施設)見学、アイダホフォールズ動物園でオリエンテーリング、歓迎会
25・26日	ファミリーデー(各自ホストファミリーと過ごす)
27日	イエローストン国立公園見学
28日	市長を表敬訪問、警察署・先進エネルギー研究センター(CAES)見学
29日	ラグーン遊園地
30日	アメリカの伝統的なゲーム、ロデオ観賞
31日	舟遊び(水鉄砲合戦)
8月1日	ファミリーデー
2日	イースターやハロウィーン、クリスマスなどの伝統行事を体験しながら送別会
3・4日	帰国…デンバー(コロラド州)を經由し、日本時間夕方成田空港へ到着



アメリカの文化や習慣に触れて、みんな良い経験ができたかな？ たくさん友達はできたかな？

姉妹都市交流マスコット
アイボくん



【訪問団員】

高等学校	3年	女子	1人
	2年	女子	3人
	1年	男子	1人
		女子	2人
計			7人
中学校	3年	男子	2人
	2年	男子	2人
		女子	3人
	1年	女子	1人
計			8人
引率者			4人
合計			19人



先進エネルギー研究センターで先端テクノロジーを体感!



サプライズのバースデーケーキ!



ビデオでカウガールとパチリ



舟遊びで水鉄砲合戦



キャスパー市長の前でスピーチ

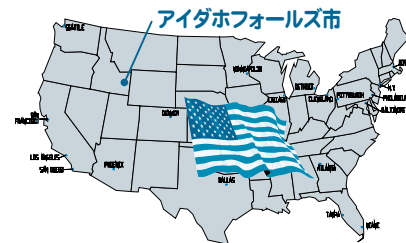


警察署で指紋分析



東海村と米国アイダホ州アイダホフォールズ市は、昭和56年に国際親善姉妹都市の盟約を締結して以来、現在までに延べ約980人が相互に親善訪問や学生のホームステイを実施するなど、30年以上にわたり交流を続けてきました。今回は、本村から第16回目となる学生訪問団がアイダホフォールズ市を訪問し、現地でたくさんの方々との交流し、親交を深めました。

【問い合わせ】 まちづくり推進課原子力サイエンス・国際化担当 (☎282-1711 内線1343)、東海村国際センター(姉妹都市交流会館内) ☎282-0535(午後5時~9時)



姉妹都市交流のシンボル「フレンドシップガーデン」(inアイダホフォールズ市)

アイダホフォールズ市の中心地を流れるスネーク川。その中にある島に造られた「フレンドシップガーデン」(友情庭園)は、同市と東海村の姉妹都市交流のシンボルとなっている日本庭園です。これまでに250人以上のボランティアが1万時間以上をかけて整備し、2014年にはプロジェクトリーダーであるジュディ・セイデルさんに対し、ナショナル・ガーデン・クラブ(全米庭園クラブ)の優秀賞が贈られました。

庭園内には、東海村から寄贈された石灯籠をはじめ、飛び石のある池や和風様式の門が配置されています。可能な限り日本的な草花や樹木の植栽を配しており、日本的な情緒を楽しめる憩いの場として市民に親しまれています。現在、庭園の一面に日本風あずまや「ムーンパビリオン」の建設が進められています(写真右下)。このパビリオンについても多くのボランティアの方々が献身的に作業を進めており、現在は屋根がほぼ完成し、内部の工事を進めているところです。

●一方、東海村でも…

今年で村発足60周年を迎えることから、その記念事業として、姉妹都市交流の新たなシンボルとなる「(仮称)フレンドシップパーク」の開設を予定しています。これは、姉妹都市交流会館脇の西部公共用地に整備され、今年10月のアイダホフォールズ市一般訪問団の来日に合わせてプレオープンセレモニーを開催する予定です。アイダホフォールズ市と東海村の両市村に新たな友情のシンボルが生まれ、今後ますます親交が深まり、さらなる友好関係が築かれていくことが期待されます。



アイダホはとっただった?
訪問団員に感想を聞いてみたよ。
次のページを見てね!



姉妹都市交流マスコット さくらちゃん



訪問団学生代表 川又 可奈

私は、今回、学生訪問団としてアイダホフォールズ市を訪問し、たくさんの新しい経験や貴重な体験をすることができました。

昨年、私は姉妹都市交流活動ユースグループに参加し、学生訪問団があることを知りました。活動の中でさまざまな人とふれあううちに、アイダホに行ってみたいと思い、今回の訪問団に応募しました。訪問団で行けることが決まってから出発するまで、行ってからのことを毎日考えていて、飛行機の中でもとてもワクワクしていました。

アイダホフォールズ空港に着くと、ホストファミリーが、私の名前を大きく書いたボードを持って笑顔で迎えてくれて、とてもうれしかったです。ホストファミリーと行ったCraters of the Moon国立公園では、火山跡の洞窟に入ることができました。丘に登ると、辺りが全て見渡せました。空気が澄んでいてとてもきれいでした。また、訪問団のみんなと行ったイエローストーン国立公園も、とてもきれいで感動しました。他にも、ロデオを見たり、舟遊びをしたり、アメリカ伝統行事の体験をしたりと、日本ではできないことをたくさん経験することができました。食べ物や街の風景、家の中や外観等、日本には分からないアメリカの日常文化に触れることができ、夢のようでした。

一日中英語の毎日で、初めはとても不安でしたが、だんだんと慣れて、英語を聞いたり、話したりするのが大好きになりました。バスの移動中には、アメリカ人の友達もできました。

私がこんな充実した2週間を過ごせたのは、ホストファミリーのおかげだと思っています。本当にすてきな方々に巡り合うことができ良かったです。今回お世話になったアイダホフォールズ市の皆さんと東海村国際センターの皆さん、本当にありがとうございました。将来この経験を生かしていけるよう、頑張りたいと思います。



▶左から2番目が川又さん

訪問団学生副代表 潘 恵

13日間、言葉や文化、環境など何もかも違った国に滞在するということは、私にとって喜び3割、不安が7割でした。しかし、実際に現地の空港に着くと、私を見つけて笑顔になるホストファミリー。その瞬間に緊張がほぐれたような気がしました。



家の中で日本人は自分だけ、これからの話し相手は全員アメリカ人——。この環境が私に「英語を使ってコミュニケーションをとりたい!」と前向きな気持ちにさせてくれたのだと思います。例えば、「なんちゃって」という英語を「口の中に蜂が入った!」と冗談を言った後に使ってみたら、次女のレクシーが大笑いしてくれたこと。家族全員が集まった夕食の時間に、日本食の肉じゃがを作ると、みんな「おいしい!」と言ってお鍋をすぐに空っぽにしてくれたこと。

この長いようで短かったアイダホでのホームステイは、世界観が変わるような貴重な経験をさせてくれました。私にこのような素晴らしい機会を与えてくれた両親、東海村国際センター、役場、ホストファミリーや友達、携わってくれた全ての方々に深く感謝し、今回学んだことを忘れず、今後に生かしていきたいと思っています。

訪問団学生副代表 武石 拓歩

今回、アイダホに行ってみようと思ったきっかけは、以前にアイダホに行った人の話や、親からの勧めを受けて、自分も日本とは違った文化の国での生活を体験してみたいと思ったからです。

実際、Weinrich家にホームステイしてみると、日本では考えられないほど、友人や恋人たちと家族ぐるみで仲良くしていました。また、スーパーに買い物に行ったときは、食料品だけではなく、衣服やテレビゲーム、玩具や刃物類まで売っているところを見て、日本のスーパーとの違いに驚き、文化の違いがよく分かりました。さらに、ドライブに行ったときは、1車線ごとに1つの信号があることに驚きました。

しばらく生活するうちに、僕は、Weinrich家になじんで、仲良くなっていました。Christianとは、ロッククライミングに行ったり、一緒にパズルをしたりしました。Nickとは、ゲームをしたり、アニメを見たりしました。短い間でしたが、アイダホで良い経験ができたと思います。

この東海村とアイダホの姉妹都市の関係がいつまでも続いてくれることを願っています。また、今回の体験をきっかけに、今後も外国の文化に触れて、外国での生活を楽しんでみたいと思いました。最後に、僕の夢であった、アメリカの和太鼓チームとの演奏ができて感謝しています。次回は東海村で、一緒に練習や演奏をしたいと思っています。ありがとうございました。



安定ヨウ素剤配布に当たっての 説明会を開催します



茨城県と東海村では、「原子力災害対策指針」等に基づき、村内在住の方に対し、安定ヨウ素剤を配布します。これに伴い、事前に、安定ヨウ素剤の効果や服用適否の要件等について、説明会(下表参照)を開催しますので、**安定ヨウ素剤の配布を希望する方は、9月中旬に送付される整理券をお持ちの上、ご参加ください。**また、安定ヨウ素剤の配布を希望しない方については、原子力災害時に村の災害対策本部から受け取ることができます。

なお、**安定ヨウ素剤は、説明会に参加した世帯の方を対象に、説明会とは別に後日開催する配布会において、国の方針に基づき、医師等が服用の適否を判断した上で配布します。**

「安定ヨウ素剤」ってどんなもの？

原子力施設等の事故に備えて、服用のために調合した放射能を持たないヨウ素のことをいいます。事故で環境中に放出された放射性ヨウ素が、呼吸や飲食により体内に吸収されると、甲状腺に蓄積され、放射線障害を引き起こす可能性があります。これを防ぐために、あらかじめ安定ヨウ素剤を服用し、甲状腺を安定ヨウ素で満たしておくことで、事故時に体内に吸収された放射性ヨウ素は、甲状腺には取り込まれず、大部分は体外に排出され、放射線障害の発生を極力防止するものです。

【説明会日程】※配布会は別日になります。

期日	受付時間	場所	対象(該当する地区在住の方)
10月10日(土)	▼9:30～11:30 ▼13:00～17:30	石神コミュニティセンター	内宿1区、内宿2区、竹瓦区
		舟石川コミュニティセンター	船場区
		白方コミュニティセンター	百塚区、原子力機構百塚区、岡区
		中丸コミュニティセンター	押延区、須和間区、舟石川中丸区
10月11日(日)	▼9:30～11:30 ▼13:00～17:30	石神コミュニティセンター	外宿1区、外宿2区
		舟石川コミュニティセンター	舟石川1区
		真崎コミュニティセンター	真崎区
10月12日(月・祝)	▼9:30～11:30 ▼13:00～17:30	村松コミュニティセンター	宿区、照沼区、川根区、原子力機構箕輪区
		中丸コミュニティセンター	緑ヶ岡区、南台区、原子力機構長堀区、フローレスタ須和間区
		白方コミュニティセンター	白方区
10月17日(土)	▼9:30～11:30 ▼13:00～17:30	舟石川コミュニティセンター	舟石川2区
		真崎コミュニティセンター	舟石川3区、原子力機構荒谷台区
		白方コミュニティセンター	豊白区、豊岡区、亀下区、村松北区
10月23日(金)	▼9:30～11:30 ▼13:00～17:30 ▼18:30～19:30	保健センター	上記日時に参加できない方

※説明会は1回当たり約30分(予定)で、各コミュニティセンターに2会場を設けて実施します。

※該当する地区の説明会日に参加できない場合は、他の会場に参加できます。

※上記日程に参加できない場合で、安定ヨウ素剤の配布を希望する方には、後日、ひたちなか保健所(ひたちなか市新光町95)で説明・配布を行う予定です。

【問い合わせ】

▼安定ヨウ素剤事前配布全般に関すること…茨城県薬務課(☎301-3384)

▼説明会・配布会の日程や会場に関すること…東海村防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(☎282-1711 内線1518)

路線バスの運行実証実験期間を6か月延長！

10月から路線バスの運行ルートが変わります！



村では、福祉循環バスに代わる新たな公共交通として、平成18年4月からデマンドタクシー(対象：村内在住の方、運行範囲：村内)を運行し、これまで年間(延べ)約4万3,000人の方々にご利用いただいております。

一方で、村外への移動手段やビジネス客・観光客など誰でも乗降できる公共交通の拡充・充実がかねてから課題となっておりましたが、平成27年4月から、民間交通事業者の協力により、村内外を往来する路線バスの運行が開始されました。路線バスの利用状況につきましては、当初の見込みより厳しい数字が出ており、特に「笠松循環線」や「おさかなセンター線」は、さまざまな機会を捉えてのPR活動や、沿線住民に対する初乗りクーポン付きチラシの配布など利用促進を図ってまいりましたが、利用実績には結びつかない状況にあります。

このような状況を踏まえ、地域公共交通会議において、利用実績が厳しい2路線(「笠松循環線」(1便当たり2.1人)や「おさかなセンター線」(1便当たり0.7人))の実証実験を9月末で終了した上で、10月から平成28年3月まで、新たな2路線を加え実証実験を6か月延長することが了承されましたのでお知らせいたします。今後は、実証実験の結果やアンケート調査等を基に、平成28年4月の地域公共交通網の再編(路線バスの本格運行化、デマンドタクシーの改善運行等)につなげてまいりたいと考えております。

公共交通の充実は、通勤・通学における利便性の向上はもとより、観光振興・交流人口の増加による地域の活性化も期待できますことや、「『まち』としてのイメージアップ」になるものと考えております。持続可能なまちづくりのために公共交通の維持・確保は大変重要な要素であることから、村としましても、必要な支援を行ってまいり所存でありますので、多くの皆様にご利用いただき、一体となって公共交通を盛り上げてまいりましょう。

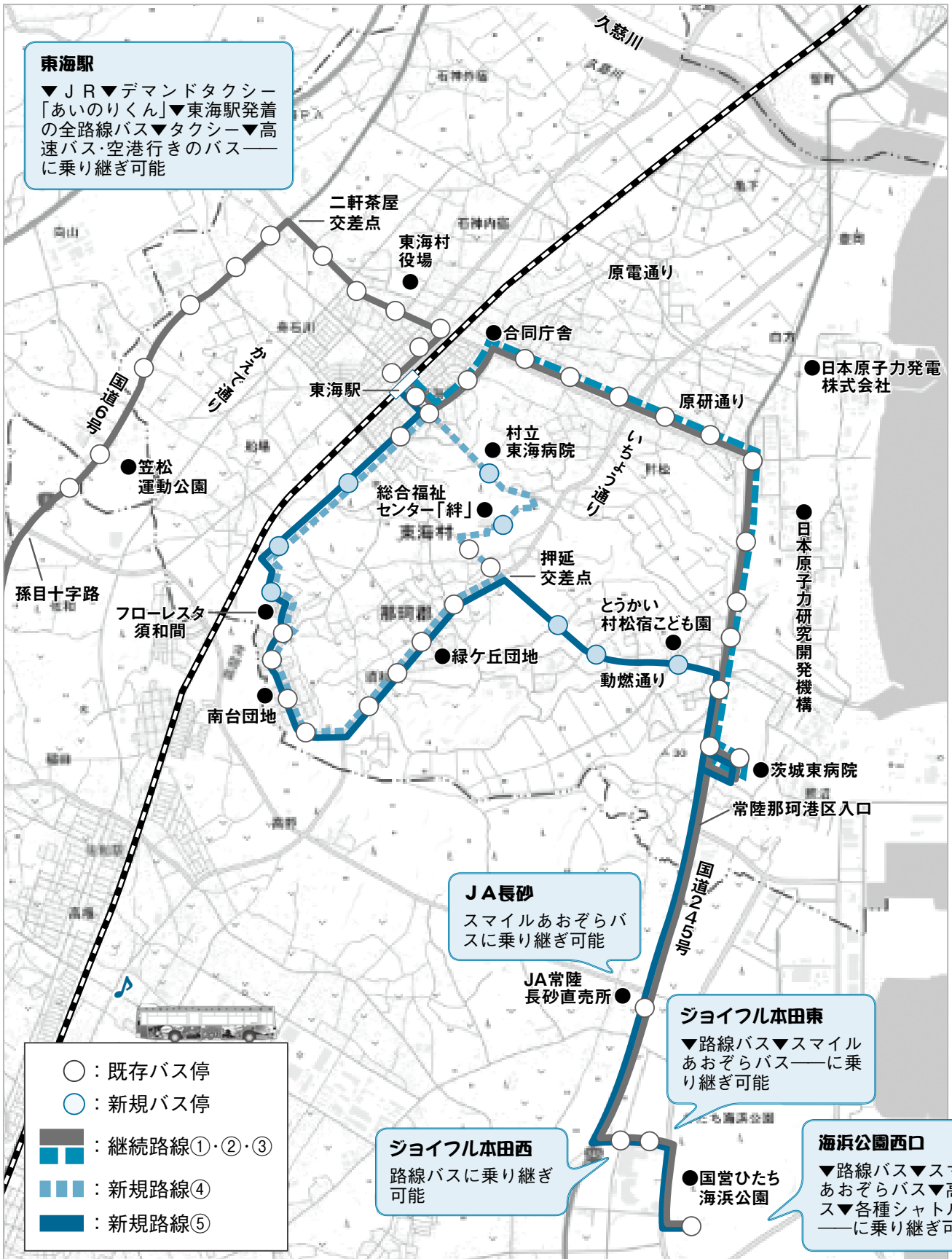
東海村長 山田 修

●東海村の公共交通

交通手段		②～⑤が 実証実験路線です。	運行範囲	対象者	利用料金	
デマンドタクシー「あいのりくん」			村内	村内在住の方	300円/回 または100円/回	
バス	路線	①東海駅西口 ↔ 水戸駅 ↔ 茨城大学	村内外	誰でも利用可能	170～最大930円	
		②東海駅東口 ↔ 原研前 ↔ 茨城東病院	村内		170～最大330円	
		③東海駅東口 ↔ 原研前 ↔ 海浜公園西口	村内外		170～最大520円	
		④東海駅東口 ↔ フローレスタ須和間(循環線)	村内		170～最大200円	
		⑤東海駅東口 ↔ フローレスタ須和間 ↔ 茨城東病院(海浜公園西口)	村内外		170～最大520円	
	終了	東海駅西口 ↔ 笠松(循環線)	—		—	
		東海駅西口 ↔ おさかなセンター	—		—	
		東海駅東口 ↔ フローレスタ須和間	—		—	
	高速	既存	東海駅東口(経由) ↔ 東京駅		—	2,240円/回
		東海駅東口(経由) ↔ 仙台駅	4,600円/回(平日)			
空港	既存	東海駅東口(経由) ↔ 成田空港	村内外	3,100円/回		
		東海駅東口(経由) ↔ 羽田空港		3,800円/回		
		東海駅東口(経由) ↔ 茨城空港		1,230円/回		
J R						
タクシー					乗車距離による	

※路線バスの運行ダイヤなど詳細は、「広報とうかい」(9月25日号)と共に配布のチラシ等で確認できるほか、村または茨城交通株式会社のホームページでもご覧いただけます。

●路線バスの新しい運行ルート



※国土地理院ホームページ「地理院地図(電子国土Web)」(<http://maps.gsi.go.jp>)を基に作成しています。

【問い合わせ】▼ダイヤ・料金など運行に関すること…茨城交通株式会社勝田営業所(☎272-7311 ㊚<http://www.ibako.co.jp/>) ▼村の公共交通に関すること…まちづくり推進課原子力サイエンス・国際化担当(☎282-1711 内線1342 ㊚<http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>)

10月から、皆さん一人ひとりに、マイナンバー(個人番号)が通知されます



10月以降、マイナンバー通知カードが送付されます!

マイナンバー
キャラクター
マイナちゃん

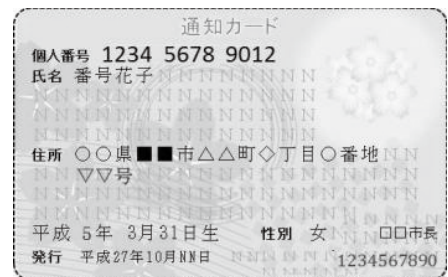
10月以降、マイナンバーを通知するための「通知カード」が、各世帯に送付されます。

また、「通知カード」とともに送付される交付申請書で申請することにより、平成28年1月以降、「個人番号カード」の交付を無料で受けることができます。

●「通知カード」って、どんなもの?

「通知カード」は、各個人に対してマイナンバーを通知することを目的とした**紙製の簡易的なカード**です。カードには氏名、住所、生年月日、性別、マイナンバーが記載されますが、顔写真は入りません。マイナンバーを確認する証明として用いることはできますが、本人確認のための身分証明書として用いることはできませんのでご注意ください。

「通知カード」は、10月から各世帯に簡易書留で、原則として住民票に登録されている住所宛てに郵送されます。なお、届いた通知カードは紛失しないよう大切に保管してください。



●「個人番号カード」と「通知カード」は何が違うの?

「個人番号カード」は、**本人確認のための身分証明書として、また、マイナンバーを証明する書類として利用できるプラスチック製のICカード**であり、カードの表面には氏名、住所、生年月日、性別と顔写真、裏面にはマイナンバーが記載されます。

10月から送付される「通知カード」によりマイナンバーが通知された後、交付申請書で申請すると、平成28年1月以降、「個人番号カード」の交付を無料で受けることができます。



●民間事業者の皆さんへ マイナンバー利用に当たっての注意点

①マイナンバーの取得は、法令で定められた場合に限りです。

- ▼利用目的をきちんと明示する必要があります。
- ▼マイナンバー取得時は、厳格な本人確認が必要です。

②税や社会保障に関する手続き書類に従業員等のマイナンバーなどを記載して、役所に提出します。

- ▼利用目的以外の利用・提供はできません。

③マイナンバーが記載された書類の保管は、必要がある場合に限りです。

- ▼必要がある場合に限り、保管し続けることができます。
- ▼不要になったら、できるだけ速やかに廃棄・削除しなければなりません。

●問い合わせ

▼コールセンター(全国共通ナビダイヤル ☎0570-20-0178) ^{マイナンバー}▼東海村総務課総務法制担当(☎282-1711 内線1313) ※詳細は、内閣官房ホームページ(社会保障・税番号制度 <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>)をご覧ください。▼通知カードの送付、個人番号発行手続きに関すること…住民課住民担当(☎282-1711 内線1125)



国勢調査
2015

パソコンやスマートフォンから回答できます！

9月10日(木) ~ 20日(日)は 「国勢調査」のオンライン回答期間です！

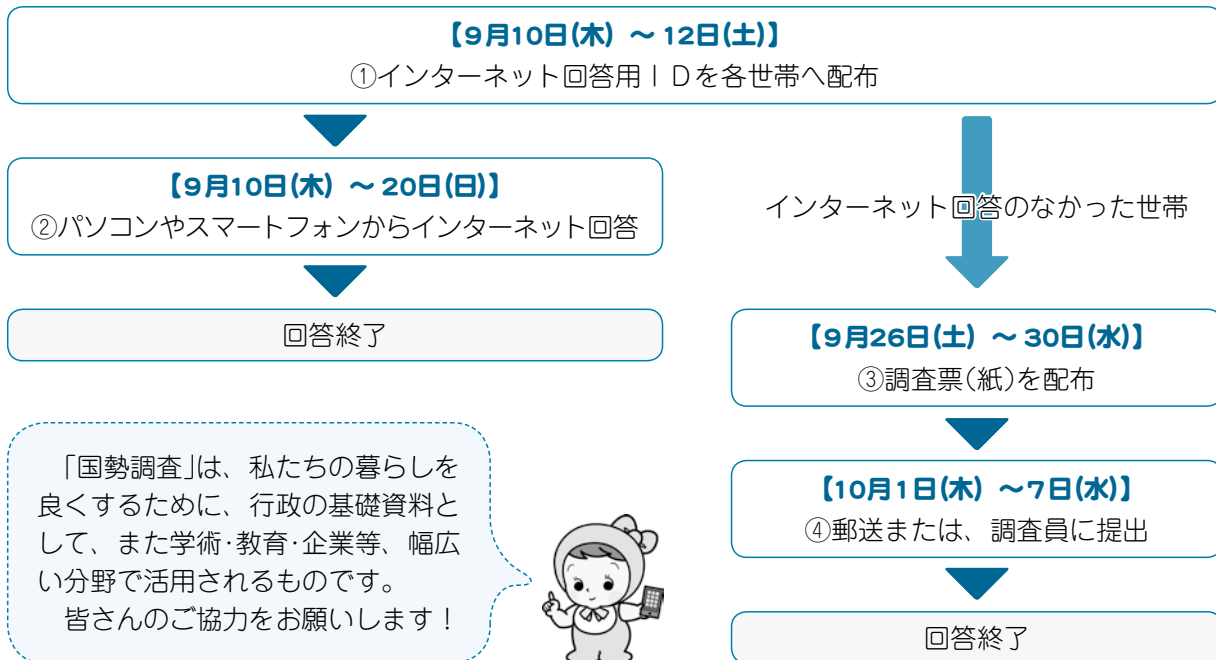
今回の「国勢調査」から、パソコンやスマートフォンを使ってのインターネット回答が可能になりました(学生寮や病院、社会福祉施設を除く)。9月10日(木)から20日(日)までの期間内であれば、いつでも回答できます。特に、仕事で帰宅時間が遅くなったり、日中不在になりがちである世帯では、調査員に調査票を提出する必要もなくなるため、ぜひご利用ください。

なお詳細は、9月10日(木)以降に、オンライン調査(インターネット回答)の利用案内や操作ガイドを各世帯に配布しますので、ご確認ください。

●従来どおり紙の調査票での回答もできます！

パソコンやスマートフォンだけではなく、従来どおり、調査員が紙の調査票等を配布して行う調査も行います。パソコンやスマートフォンで回答いただけない場合は、9月26日(土)から10月7日(水)にかけて、調査員が調査票の配布や回収のため各世帯を再訪問しますので、調査員が配布した調査票に記入して郵送するか、または調査員に調査票を提出してください。

●調査の流れ



●問い合わせ

▽総務課統計・IT管理担当(☎282-1711 内線1316)

▽国勢調査コールセンター(☎0570-07-2015、IP電話☎03-4330-2015)※設置期間は10月31日(土)までとなります。

▽国勢調査に関する詳しいお知らせは、村公式ホームページや総務省統計局が運営するウェブサイト(<http://www.stat.go.jp>)でもご覧いただけます。



9月10日(木)は「下水道の日」です！

【異物を流さないでください】

下水道には何でも流せるわけではありません。下水道管の詰まりや破損の原因となる異物は、絶対に流さないでください。

流してはいけない物▼▽水に溶けない紙(ティッシュペーパー、紙おむつ、生理用品等)▽家庭ごみ(ゴム、ビニール、プラスチック容器)▽布類(タオル、下着等)▽油脂類(食用油、機械油等)▽生ごみ(野菜の切りくず、残飯等)▽揮発物(アルコール、ガソリン、灯油等)▽その他のごみ、土砂等

【排水設備のお手入れをしましょう】

宅地内の排水設備は、定期的に点検、清掃、修理を行いましょ。また、飲食店や厨房施設でグリーストラップ(排水に含まれる油脂や生ごみなどを取り除く装置)を設置している場合は、内部を定期的に清掃し、中にたまった油脂や残飯等は、取り除いて、廃棄物として処理してください。

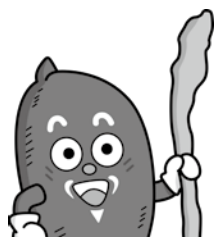


【問い合わせ】

下水道課管理・業務担当(☎282-1711 内線1192)

チャレンジUPオフィスの「知的障がい者事務員」を募集します！

村では、平成23年4月から、知的障がいのある方を事務員(非常勤嘱託員)として雇用し、庁内郵便物の集配業務や廃棄文書のシュレッダー処理等を担当するチャレンジUPオフィスを開設しています。事務員はここで指導員の支援の下、最大3年間の業務経験を経て、社会人として必要なマナーやスキルを身に付け、民間企業への就職を目指します。



民間企業への就労意欲のある方のご応募を待っているぞよ！

受験資格等

▽村内在住▽知的障がい者(療育手帳または判定書で確認)▽役場まで自力で通勤することが可能一を満たす方(1人)

雇用期間

平成28年4月1日～平成29年3月31日(更新の可能性あり、最大3年)

勤務日時

月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前9時～午後4時

報酬等

報酬…月額9万6,000円(平成27年度現在) **諸手当**…通勤手当 **福利厚生**…社会保険(健康保険・厚生年金保険)と雇用保険に加入

試験日程

- ▼期 日 10月25日(日)
- ▼時 間 午前9時30分～(午前9時受け付け開始)
- ▼場 所 東海村役場
- ▼内 容 ①筆記試験(漢字、計算、作文) ②実技試験(郵便の仕分け、簡易作業等) ③面接試験

申し込み・問い合わせ

なごみ・総合支援センター備え付けの申込書と履歴書に必要事項を記入の上、療育手帳または判定書の写しを添えて、10月9日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、なごみ・総合支援センター(☎287-2525)へ提出してください。

認知症への理解を深めよう！

9月は「茨城県認知症を知る月間」です

●問い合わせ 地域包括支援センター (☎287-2516)

認知症は、何らかの原因による脳の障がいで、脳の機能が低下することにより、物忘れや判断力の低下などが起こるために、日常生活がうまく行えなくなる「脳の病気」であり、「加齢によるもの忘れ」とは異なります。

「加齢によるもの忘れ」と「認知症によるもの忘れ」の違い

※政府広報オンラインより

	加齢によるもの忘れ	認知症によるもの忘れ
体験したことについて	一部を忘れる (朝ごはんのメニューなどを忘れる)	全てを忘れる (朝ごはんを食べたこと自体を忘れる)
もの忘れの自覚	ある	ない
探し物に対して	自分で努力して見つけようとする	誰かが取ったなど、他人のせいにするところがある
日常生活への支障	ない	ある
症状の進行	きわめて徐々にしか進行しない	進行する

この認知症について誰もが正しく理解し、認知症の方やその家族が安心して暮らすことができる地域をつくるために、茨城県では9月を認知症を知る月間として、認知症の早期発見や認知症予防のための取り組みを促進しています。そこで今回は、認知症に対する村の取り組みについて、ご紹介します。

認知症高齢者支援の取り組み

早期診断に向けた相談支援

パソコンを使った簡単な検査を利用し、医療機関の紹介や支援方法など、認知症に関するさまざまな相談支援を実施しています。

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を見守る「応援者」を養成しています。およそ5人以上のグループであれば希望に応じ開催します。



認知症サポーター認定所登録

認知症サポーターのいる村内の店舗・事業所を増やしています。認知症サポーター養成講座を受けた店舗・事業所からの申請により認定所として登録し、ステッカーを交付します。



成年後見制度利用支援事業

認知症などの理由で判断能力が不十分になった高齢者について、財産管理や福祉サービスの契約などが必要となる場合に、成年後見制度の利用や手続きに関する相談を受け付けています。

あんしん・おかえりネットワーク

高齢者の行方不明等の緊急時に、ネットワーク協力者へ行方不明者の情報をメール配信して、早期発見・保護を目指しています。また、事業者にはファクシミリを送信します。

わしらも安心して年を取れそうじゃな！



介護家族の交流会・電話相談

公益社団法人「認知症の人と家族の会」茨城県支部(☎879-0808)による、介護家族のための交流会と、認知症に関する無料電話相談です。

【介護者の集い】

- 日時 第2金曜日 午後1時～3時
- 場所 水戸合同庁舎(水戸市柵町1-3-1)

【認知症相談ダイヤル (☎879-0018)】

- 日時 月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の正午～午後4時



こんにちは! SCスマイルTOKAIです!!

「東海村総合型地域スポーツクラブスマイル東海」～活動報告～

「東海村総合型地域スポーツクラブスマイル東海」(SCスマイルTOKAI)は、東海村の誰もが“いつでも・どこでも・だれとでも”運動やスポーツを気軽に楽しむことのできる生涯スポーツ社会(コミュニティ)の形成を目指して活動している、会員制の地域スポーツクラブです。

8月現在で、幼児・小中学生から一般の方まで532人が会員登録し、さまざまなスポーツに取り組んでいます。

SCスマイルTOKAIでは、こんな活動をしています!

スポーツ教室 の開催

資格を持ったスポーツ指導者や、村内のスポーツ団体、茨城大学の学生指導者等を講師に招き、各種スポーツ教室を開催しています。会員向けの各教室の受講料は“1回当たり500円”を基本として、安価に設定しています(ハイキング教室など一部の特殊教室を除く)。

【子ども向け教室】

▼キッドピクス(写真①:
東海まつり参加時)



▼競技エアロビク

▼ジュニアゴルフ

▼ジュニア体操

▼ジュニアテニス(硬式)

▼ジュニアバレーボール

▼ジュニア陸上(写真②)



▼ミニバスケットボール
(写真③)



【一般向け教室】

▼エアロビクス

▼大人向け体操

▼ステップエクササイズ
(写真④)



▼ソフトエアロビクス

▼ハイキング(写真⑤)



▼ボディケア

▼ヨガ(写真⑥)



スポーツイベ ントの企画・ 開催

▼健康教育事業「エンジョイヘルスアップ!」(保健センター受託事業)や「スポーツ大好き夏期講座」(エンジョイ・サマースクール事業、写真⑦)を開催しています。



▼「東海村スマイルマラソン」(東海村マラソン大会実行委員会主催)の開催に対する支援・協力をしています。
なお、今年度は平成28年1月11日(月・祝)に開催予定です。

地域スポーツ 活動の支援・ 協力

▼一般会員や子ども会員の保護者を対象とした「大人陸上体験会」(写真⑧)の開催など、教室体験会や発表会等を企画・開催しています。



SCスマイルTOKAIで一緒にスポーツを楽しもう！クラブ会員随時募集中！

▼対象者 村内在住・在勤(同居家族を含む)・在学の方

▼年会費(個人年会費)

区分	新規会員	継続会員	▽年会費のほか、教室ごとに受講料が掛かります。 ▽年会費の有効期限は、入会した年度の3月31日までとなります。 ▽大学生・一般の新規会員については、入会した月によって金額が異なりますので、お問い合わせください。
幼児・小学生	2,400円	2,000円	
中学生・高校生	3,600円	3,000円	
大学生・一般	6,000円	5,000円	

▼入会手続き 総合体育館備え付けの申込書に必要事項を記入し、申し込み(印鑑持参)後、郵便局で年会費を振り込んでください。クラブ会員証の発行までは、年会費の振り込み受領書が仮の会員証となります。

▼その他 入会手続きが済んでいない方は会員対象の教室への申し込みができませんので、各教室に申し込む前に入会手続きを完了してください。また、各教室に申し込みをする際は会員証を持参してください。

会員以外の方が参加できる教室もあります！

▼教室等一覧

教室名	日時	場所	対象等	参加費
エアロビクス教室	毎週火曜日 (各期全7回) 19:45～20:45	総合福祉センター 「絆」	村内在住・在勤(同居家族を含む)またはSCスマイルTOKAI会員で、18歳以上の方(先着30人)	〈各期〉 一般…7,000円/人 会員…3,500円/人
ステップエクササイズ教室	毎週木曜日 (各期全7回) 19:30～20:30			
大人向け体操教室	毎週金曜日 (各期全7回) 13:30～15:00	総合福祉センター 「絆」ほか		
ハイキング教室	①10月24日(土) ②11月21日(土) ③12月5日(土)	①古賀志山(栃木県) ②藤岡桜山(群馬県) ③鋸山(千葉県)	対象や参加費、申し込み方法などの詳細は、後日「広報とうかい」でお知らせします。	
健康教育事業「エンジョイヘルスアップ！」	平成28年3月10日までの木曜日で、月3回程度(年間37回) 9:30～11:00	総合福祉センター 「絆」ほか	村内在住で、運動を始めようと思う30歳から64歳までの方 ※期間は1年以内または65歳の誕生日までとなります。	無料
ジュニア体操教室体験会	12月10日(木) ①15:00～16:00 ②16:10～17:10	総合体育館	対象や参加費、申し込み方法などの詳細は、後日「広報とうかい」でお知らせします(11月受け付け開始予定)。	

▼申し込み ▽「エアロビクス教室」・「ステップエクササイズ教室」・「大人向け体操教室」…9月16日(水)午前9時以降に、参加費を添えて、総合体育館へ申し込みください。
▽「エンジョイヘルスアップ！」…随時受け付けていますので、総合体育館へ申し込みください。



平成27年度後期の活動を紹介する教室案内(写真左)が、総合体育館や村内公共施設に設置されていますので、ぜひご覧ください。

SCスマイルTOKAIは、地域スポーツの更なる普及・発展と、スポーツ活動を通して明るく豊かな生活の実現を目指していきます。これからのSCスマイルTOKAIの活動にご期待ください！なお、クラブ運営スタッフの募集もしていますので、興味のある方はお問い合わせください。



【問い合わせ】SCスマイルTOKAI事務局(総合体育館内 ☎283-1001)

子育て世帯臨時特例給付金の申請は、9月14日(月)まで



消費税率の引き上げに際し、子育て世帯への臨時特例的な措置として給付する「子育て世帯臨時特例給付金」の申請期限は、9月14日(月)です。

期限を過ぎると給付を受けることができなくなりますので、対象と思われる方(申請書はすでに送付済み)で、まだ申請が済んでいない方は、必ず期限までに申請をしてください。

【対象】

平成27年5月31日現在で村内在住であり、平成27年6月分の児童手当を受給している方

【支給額】

対象児童1人につき3000円 ※指定口座への振り込みは、10月以降となります。

【申し込み・問い合わせ】

申請書は「児童手当現況届」と一体になりますので、平成27年度「児童手当現況届」に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、子育て支援課子ども家庭担当(役場行政棟4階 ☎282局 1711 内線1185)へ申し込みください。

なお、公務員で対象となる方(平成27年5月31日現在で村内在住の方)は、勤務先から配布される申請書に必要事項を記入の上、持参または郵送で、福祉保険課地域福祉推進担当(役場行政棟1階内線1437)へ提出してください。

【募集講座一覧】

講座名等	日程等
①初心者のための俳句講座 俳句を基礎からしっかり学びたいという方に、お勤めの講座です。 月1回の講座で、身の回りで見たことや感じたこと、季節感を詠んでみましょう。	期日 ▼10月20日、11月17日、12月15日、平成28年1月19日、2月16日、3月15日(全て火曜日、全6回) 時間 ▼13:30～15:30 定員 ▼15人 講師 ▼大野ひろしさん(茨城俳句作家協会理事)
②宮廷女房は見た! 『枕草子』の世界 華やかな宮廷生活や、優雅な王朝文化を描いた『枕草子』。その裏側に潜む悲しみを作者(清少納言)は語りません。 彼女が垣間見た宮廷の表と裏を、一緒に探求しませんか。	期日 ▼10月16日・23日・30日、11月6日・27日、12月4日(全て金曜日、全6回) 時間 ▼14:00～16:00 定員 ▼20人 講師 ▼永田初枝さん(佛教大学講師)
③美文字講座 ～手ぶらでボールペン字～ ボールペンを使って、カリキュラムに従い美文字になるためのコツを学びます。 受講者の名前や住所の見本も個別に作成しますので、集中して練習しましょう。	期日 ▼10月8日・15日・22日・29日、11月5日・12日(全て木曜日、全6回) 時間 ▼10:00～11:30 定員 ▼20人 講師 ▼佐久間嶂月さん(書道インストラクター) 費用 ▼70円/人(材料費)



▼第6期中央公民館講座受講生募集

■日程等

■対象

■受講料

■その他

左表参照
 村内在住・在勤・在学の方
 無料 ※③は別途材料費が掛かります(当日徴収)。
 ▼応募者多数の場合は抽選となります。受講の可否については9月30日(水)ごろ、応募者全員に郵送で通知します。▼③は、保育サービス(無料・6か月以上の未就学児)があり

ます。ご希望の方は申し込み時に、お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日をお知らせください。

■申し込み・問い合わせ

所定の申込書(中央公民館・役場・各コミュニティセンターに備え付けてあるほか、中央公民館ホームページからもダウンロード)に必要事項を記入して提出するか、はがきに希望する講座の番号(複数可)▽住所▽氏名(ふりがな)▽性別▽年齢▽電話番号——を記入の上、9月17日(木)(必着)までに、中央公民館(〒319-1115 船場768 ☎282局3329)へ申し込みください。



●南中吹奏楽部、10年連続東関東大会出場

8月8日から12日にかけて行われた第55回「茨城県吹奏楽コンクール」において、東海南中学校の吹奏楽部が金賞を受賞し、今年、10年連続で東関東大会への出場を決めました。同部は、9月6日に茨城県立県民文化センターで行われた第21回「東関東吹奏楽コンクール」に出場し、心に響く演奏で、訪れた来場者を魅了しました。“連続出場”というプレッシャーを乗り越えて優秀な成績を収めた部員たち。今後のますますの活躍を期待しています!

●舟石川空手スポーツ少年団、全国大会へ出場!

舟石川空手スポーツ少年団に所属する3人が、8月8日に東京武道館(東京都足立区)で開催された、第15回「全日本少年少女空手道選手権大会」に出場したことを、8月21日、村長に報告に訪れました。全国大会での優勝を目指して、週4日の練習を積んでいるという3人にとって、最高でベスト16という今大会の結果は、満足できるものではなかったようです。山田村長から今後の目標について聞かれると「全国大会は強い相手ばかりなので、普段の練習から、試合で勝つためにはどうすればいいか考えていきたいです」と、引き締まった表情で答えてくれました。



前列左から藤原聖さん、永山元大さん、照沼青空さん

●賢い消費者を目指して!「消費生活学習会 2015」

8月19日と26日に、「消費生活学習会2015」が行われました。この学習会は、村民の皆さんに賢い消費者を目指してもらおうと、毎年開催しているもので、今年は①「トクホと健康食品どこがちがう? ~食生活への賢い取り入れ方~」講師:安部達一郎さん(公益財団法人日本健康・栄養食品協会、日清オイリオグループ株式会社)②「洗濯王子の美服のヒケツ? ~家庭で出来る美服のクリーニング~」講師:中村祐一さん(洗濯アドバイザー)——と、生活に密着した2つのテーマについて学習しました。第1回目の学習会では、「食品表示を適

切に見抜く力が、賢く食品を選択できる力につながる」との話があり、参加者は、パッケージの言葉に惑わされることなく、自分に必要なものを選ぶためのコツをつかんでいたようです。また、第2回目の学習会では、“洗濯王子”こと中村さんが、実技を交えながら洗濯洗剤の使い分けや染み抜きの方法、アイロンのかけ方など、美服をキープするコツを伝授。特に主婦の皆さんにとっては毎日のことですが、上手な洗濯の仕方等を教わる機会は少ないようで、あらためて学ぶ知識や、中村さんのプロの技に、真剣な表情で見入っていました。



①トクホと健康食品の違いについて解説する安部さん



②アイロンがけのコツについて、実技を交えながら話す中村さん



東海村発足60周年記念スペシャル!

イモゾーフアミリーと振り返る 東海村60年のあゆみ

【主な出来事(昭和55～59年)】

昭和57年 (1982年)	昭和56年 (1981年)	昭和55年 (1980年)
4月 ○東海村女声合唱団設立	4月 ○舟石川小学校開校	12月 ▽住友金属鉱山エネルギー・環境事業部東海試験所設立
3月 ▼「東海村第2次総合計画」策定	3月 ▼東海村食生活改善大会開催	11月 ○「東海音頭」発表。都はるみさんの歌でレコードに
1月 ○青年の家を東海村中央公民館と改称	2月 ▼東海村合併25周年記念式典開催	10月 ○スリランカ、タイ、ペルー、インドネシア、マレーシアなどから視察団来村。白方小学校や役場を視察
12月 ○「広報とつかい」縮刷版発行	1月 ○青少年育成村民会議発足	6月 ▼老人福祉センター「みどり荘」に工房完成
11月 ▽原子力防災訓練実施	2月 ○手甲を付けた男子追輪、三輪玉付き直刀を村の文化財に指定	4月 ▼都市計画道路「船場―寺掘線」の一部開通
10月 ○「東海村の今昔」発行	3月 ○「東海村のむかし話と伝説」発行	2月 ▼阿漕ヶ浦公園管理棟完成
7月 ▼米国アイダホフォールズ市と国際親善姉妹都市の調印	4月 ○舟石川1区にある富士神社の神輿が50数年ぶりに復活	1月 ▼原子燃料工業株式会社東海製造所操業開始



▲ 環 境 改 善 工 事 後 の 水 田 (昭 和 56 年)



▼ 村 小 学 校 校 跡 地 に 「 愛 校 の 碑 」 (昭 和 56 年)



▲ 東 海 村 合 併 25 周 年 記 念 式 典 (昭 和 55 年)



▲ ◀ 国 際 親 善 姉 妹 都 市 の 調 印 式 (昭 和 56 年)



▶ 「 東 海 音 頭 」 発 表 (昭 和 55 年)



あのころの…
「広報とつかい」
こんな記事(一部抜粋)

■ みなさんさようなら 石神小でお別れ会を開く(第298号/昭和56年3月20日発行)

「わたしたちは、みなさんとおわか
れしなければなりません。みなさん
と力いっぱいがんばった日々、決して
忘れません。石神小学校に残るみな
さん、この伝統ある石神小をはりに
して、今まで以上の立派な学校にし
てください。わたしたちも新しい学校の
校風と伝統をつくり上げます。みな
さんさようなら——」これは、3月11
日に石神小学校で行われた、お別
れ会のよびかけの言葉の一節です。石
神小学校は現在約8500人の児童が
いますが、4月からは約4500人の児
童が、新設される舟石川小学校へ通
学するようになります。そこで学校
で何か記念に残る行事をしようとい
うことになり…行なわれたものです。

■ アイダホフォールズ市と7月4
日に調印式 姉妹都市の縁組(第
304号/昭和56年6月20日発行)

昨年11月、アメリカのアイダホ
フォールズ市との姉妹都市締結が村
議会で議決されましたが、この調印
式がアメリカ独立記念日の7月4日
に、同市で行われます。…姉妹都市
締結の話が出たのは4年前。同市に



昭和59年 (1984年)	昭和58年 (1983年)	昭和57年 (1982年)
<p>11月</p> <p>▽中曽根首相が原子力施設視察のため来村</p> <p>▽…暮らし ○…教育・文化 ▽…原子力</p>	<p>11月</p> <p>○国際親善姉妹都市アイダホフォールズ市から親善使節団初来村</p> <p>9月</p> <p>○総合体育館トレーニング室オープン</p> <p>7月</p> <p>○原研長堀住宅北側で登り窯跡発見、馬頭根遺跡と命名</p> <p>6月</p> <p>▽東海村保健センター完成</p> <p>5月</p> <p>▽舟石川幼稚園幼年消防クラブ結成</p> <p>▽村内に稲の新害虫イネミスソウムシ発生</p> <p>○東海村保健センター完成</p>	<p>4月</p> <p>▽国保診療所が村立東海病院となる</p> <p>5月</p> <p>○東海村少年少女合唱団設立</p> <p>6月</p> <p>○東海村姉妹都市友好協会発足</p> <p>7月</p> <p>▽東海レスキュー隊誕生</p> <p>▽川崎義彦・元村長、電源立地促進功労者として内閣総理大臣賞を受ける</p> <p>▽豊岡区で「住民参加行政」を目指す村政懇談会開催、以後、村内全域で実施</p> <p>8月</p> <p>○村民会館で村内初の能・狂言の舞台開催</p> <p>9月</p> <p>▽英国マーガレット・サッチャー首相来村(原電東海発電所視察)</p> <p>▽東海村心身障害者福祉センター「はまざくら」開所</p> <p>12月</p> <p>○東海村総合体育館開館</p> <p>4月</p> <p>▽結核対策推進優良市町村表彰式で全国表彰を受ける</p> <p>○東海駅前無料駐輪場設置</p> <p>○如意輪寺の常緑照葉樹(スタジイとタブノキ)、願船寺のイチヨウ、住吉神社のサカキを、村の文化財に指定</p>
<p>7月</p> <p>○村民プール「東海スイミングプラザ」オープン</p> <p>▽水戸対地射撃場跡地で国営ひたち海浜公園起工(勝田市で鉄入式)</p>	<p>1月</p> <p>▽公共下水道(流域関連)事業建設工事着手</p> <p>2月</p> <p>▽流域11市町村と8つの住民組織が参加して久慈川水系環境浄化保全協議会結成</p> <p>3月</p> <p>○土偶、武人埴輪など6件を村文化財に指定</p> <p>4月</p> <p>▽シルバー人材センター始動</p> <p>5月</p> <p>○東海村科学万博を成功させる会発足</p> <p>6月</p> <p>○アイダホフォールズ市から交換学生来村</p> <p>▽石神幼稚園幼年消防クラブ結成</p>	<p>4月</p> <p>▽東海村総合体育館開館</p>



▽アイダホフォールズ市から交換学生が来村(昭和59年)



▽「東海村スイミングプラザ」オープン(昭和59年)

▶舟石川幼稚園幼年消防クラブ結成(昭和58年)

▽馬頭根遺跡発掘(昭和58年)




▽英国マーガレット・サッチャー首相来村(昭和57年)

▽東海村総合体育館開館(昭和57年)




中曽根首相来村(昭和59年)



あるアイダホ国立工学研究所(INEL)と原研東海研究所との間で、原子力の安全性研究の面で研究者の交流が盛んになり、これを知った同市在住の日系アメリカ人の中から姉妹都市締結の話が持ち上がりました。53年10月には、同市のキャンベル市長から川崎村長あてに東海村と姉妹都市の縁組みをしたいとの親書が届きました。村で：検討したところ、どちらも農業と原子力を基盤とし、人口規模も同じくらいであることから、姉妹都市として交流を深め、国際親善に役立てようと縁組みをきめました。

■**白方小の過密化を解消(第307号/昭和56年8月5日発行)**

新設の村松小学校は、白方小学校の過密解消をはかるため、来年4月の開校をめざして：建設されるものです。校舎は：普通教室16、特別教室6、管理諸室9からなり、工事費は5億5600万円です。開校時の学級数は、14学級で、児童数527人(56年5月の推計)となります。

■**夏休みの宿題すんだかなー(第308号/昭和56年8月20日発行)**

もうすぐ夏休みも終わり。お子さんたちの夏休みの宿題、自由研究はすんだでしょうか。係では、お子さんたちの宿題、研究の資料となるよう、人口の移り変わりや第一次産業、第二次産業別就業人口の移り変わりその他を掲載してみました。参考にしてください。

こんにちは!

村立東海病院です



知られざる?! 手術室・中央材料室の業務

当院は80床の病院ですが、手術室・中央材料室を持ち、専任のスタッフを配置しています。看護師5人と助手2人が、年間400件近い手術の対応と、医療材料の管理業務、使用する物品の洗浄や消毒をする滅菌業務を行っています。

一般の方からは目に届かない部署ですが、院内で使用する物品を確実・安全に供給するという、大変重要な役割を果たしています。

【手術室で働く看護師の業務】

手術室看護師の役割は、手術を受ける患者さんの心理状態を理解し、多様な術式に対応しながら、安全・安楽な看護をすることです。手術室業務には、医師が指示する器械や器材を正確に手渡しする「器械出し」と、それ以外の業務を行う「外回り」などがあり、役割を分担して行っています。

●器械出し看護師は何をするの？

器械出し看護師は、医師の手術状況を見ながら、迅速にテンポよく、的確に器材を手渡すことが求められています。そのため、医療の進歩に伴う新しい手技や器械類の操作習得はもちろん、基本をしっかり守りながら、医師や患者さんの身になって看護を行っています。

●外回り看護師の役割って？

外回り看護師は、手術を受ける患者さんの不安や緊張を少しでも軽減できるように、術前訪問(手術看護師が直接病棟に出向き患者さんと話をすること)を行い、手術時は、患者さんの一番近くに寄り添い、声を掛けたり手を握ったりする援助を行っています。手術後には患者さんを訪問し、様子を伺いながら、今後の手術室看護に生かせるよう心掛けています。帽子とマスクで顔がほとんど見えませんが、スタッフ一同笑顔で患者さんに対応し、手術室の雰囲気明るくなるように努めています。

【中央材料室での業務】

中央材料室には、滅菌装置や洗浄装置があります。病院内の手術や検査、その他のいろいろな処置に使用した医療器材の洗浄から滅菌(全ての微生物から生命力を奪うこと)に至る業務を助手が一括して行い、院内の感染防止の役割を担っています。

患者さんに安全な医療材料を提供できるよう、ガイドラインにのっとった業務の遂行に努めています。



最近では、テレビなどでも器械出しの看護師が登場することもあって、一見華やかな現場のように思われるかもしれませんが、看護師の仕事は医師やその他の専門職とチームを組み、患者さんをサポートすることであり、独特の緊張感や厳しさがあります。プレッシャーに押しつぶされそうになることもあります。頑張っ手術を乗り越えた患者さんが元気になった姿を見るたびに、やりがいを実感します。

普段、皆さんの前に顔を出す機会は少ないですが、滅菌器具・医療材料の質の保証に責任感を持ち、患者さんが安心して医療サービスを受けられるよう、医療や看護を側面から支えています。

【問い合わせ】村立東海病院(☎282-2188)、福祉保険課地域医療担当(☎287-0899)

東海村自然調査員 presents
自然調査最前線！！



「東海村を駆ける野鳥」

動物部門 山口 萬壽美

生物多様性の観点で、「東海村の自然誌」(2007年3月発行)などからみると、157種類の野鳥の記録があり、その主な特徴として、冬鳥(39.5%)、留鳥(30.6%)、夏鳥(14.0%)等があります。その記録を基にするとともに、本村の鳥たちのレッドリスト等も考慮すると、初版・2版の制作中には珍謎鳥が多く見られ、期待感が大きかったのを思い出します。今回も、胸を弾ませながら観察に出掛けています。

ホトトギス～托卵(たくらん)の村・東海村～

7月30日、村松小学校での早朝野鳥観察会の際、アズマネザサやマツ等の混交林でウグイスが多くさえずり、ホトトギスもさえずっていました。ホトトギスはカッコウ科の鳥で、アオジやモズ、ウグイス、オオヨシキリ等に托卵する習性を持っています。村松小学校での光景が、8月5日の阿漕ヶ浦や押延ため池周辺でも数羽見られました。



阿漕ヶ浦のオオヨシキリ

現在、村の自然調査団が、村内全域で自然調査を行っています。村内での動・植物の発見や疑問等、お気軽に事務局へお寄せください。

■問い合わせ 生涯学習課文化・スポーツ振興担当(☎282-1711 内線1423)

DV被害

ドメスティック・バイオレンス(DV)は、配偶者や内縁の妻(夫)、婚約者など親密な関係にある者からの暴力を指す言葉であるということは、皆さんご存じかと思います。しかしDVの理解がその防止に結びついているかといえ、年々相談件数が増えている現状から、そうではないといえます。DV被害者のほとんどが女性であることから、夫から妻へのDVによる支配とコントロール、そこから生まれる感情・行動の例を紹介します。

交際当時は彼からの暴言が主でした。しかし女性はそれをやきもち・愛情表現の一つととらえ結婚。間もなく暴言のほかに殴るといった行為が始まりました。しかし、暴力の後は優しくなる夫に妻は、「本当は優しい夫なのに、自分が悪いから…」と自分を卑下していきます。夫は妻を支配し、妻はそれを受け入れるという、不思議な依存関係になり、暴力から抜け出す気力を失っていきます。誰かに相談しても「怒らせたあなたが悪い。逆らわなければいいのよ」といった無責任な言葉が返ってきます。妻は自分を認めてほしくて相談したはずが、逆に欠点を指摘されます。ますます自責の念に駆られます。一方夫は「俺が正しい。そもそも相手は自分の非を認めている。こっちの方が被害者だ」と女性に責任を転嫁します。これは、暴力男性の常とう手段でもあります。このような関係性が固定化すると、妻は身動きがとれなくなってしまいます。その間にも夫のDVは、暴言→暴力→たたく→殴る→蹴る→首を絞める…と必ずエスカレートしていきます。もし夫やパートナーからの暴力に悩んでいる方がいたら、一人で悩まず、「女性生活相談」をご利用ください。

■問い合わせ 村民相談室(☎287-0863)

国民年金
 だより



国民年金保険料「10年の後納制度」は9月30日まで

国民年金の保険料は、納期限から2年を過ぎると時効により納めることができなくなりますが、9月30日(水)までに、過去10年以内の未納分保険料を納めることができる「10年の後納制度」が利用できます。

なお、10月1日(木)から「5年の後納制度」が始まりますが、「10年の後納制度」よりも納付できる期間が短く、保険料の加算額が高くなりますのでご注意ください。

■後納制度を利用できる方は

- ① 20歳以上60歳未満で、過去10年以内に納め忘れの期間や、未加入期間がある方
- ② 60歳以上65歳未満で、過去10年以内に納め忘れの時期や未加入期間がある、または任意加入期間中に納め忘れの期間がある方
- ③ 65歳以上で、年金の受給資格がなく、任意加入をしている方

※すでに老齢基礎年金を受給している方は、後納制度を利用することはできません。

■申し込み

年金手帳または基礎年金番号が記載されている書類等をお持ちの上、水戸北年金事務所へ申し込みください。※戸籍謄本等が必要となる場合があります。

■問い合わせ

日本年金機構「国民年金保険料専用ダイヤル」(☎0570-011-050)、水戸北年金事務所(水戸市大町2-3-32 ☎23局2381)





STATION GALLERY



▼場 所 JR東海駅(ギャラリーA・駅舎2階)
 ▼問い合わせ 東海駅コミュニティ施設管理室(☎ 287-3680)

村発足60周年記念・村立図書館開館30周年記念
写真展「東海村の今昔(いまむかし)」

「東海村史」^{へんさん}編纂時に収集・撮影された写真を、現在の写真と並べて展示します。昔と今の写真を見比べることで、風景や人々の暮らしの変遷を知るとともに、今後の東海村を考える縁としてはいかがでしょうか。「東海村史編纂用検索システム」利用体験もできます。



▼期 間 9月13日(日)～26日(土)
 ▼時 間 午前10時～午後5時(最終日は午後2時まで)

第24回東海絵画同好会展

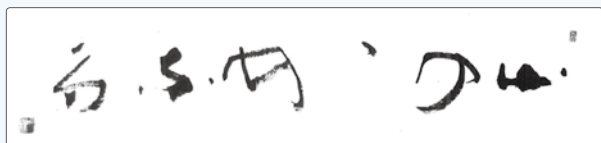
人物画を中心として、14人のメンバーで個性ある作品づくりを行っています。風景画・静物画も展示しますので、ぜひご鑑賞ください。



▼期 間 9月27日(日)～10月3日(土)
 ▼時 間 午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

二人展

日座久隆・杉人兄弟による二人展で、書・油彩・ステンドグラス等を展示します。日々表現することの喜びを感じながら、それぞれのジャンルで作品づくりに努めてきました。皆さんにご覧いただき、これを節目として、さらに自らの感性を高めて芸術の神髄を追求していきたいと思えます。



▼期 間 10月4日(日)～10日(土)
 ▼時 間 午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

文芸とうかい

【俳句】

ビルの裏はしやく雀や喜雨溜り
 村松北 小野寺紀夫
 間伐の終えし林の百合清し
 東海 藤木はるか
 この道はいつか来た道露の道
 豊白 小林 久男
 たつぷりと復興の墓
 洗ひけり
 村松 太内たけみつ



村祭り太鼓の音を
 遠くきく
 舟石川 舛井 愛子

これがあのありのままでか昼寝人
 南台 渋谷ひろし
 ありがとう今日の露にも緑にも
 白方 辻本 寛山
 空襲の乾いた音の草刈機
 村松 松本 正勝
 風がなく浜茄子元気実をつける
 豊白 中島エミ子
 露草の摘みしあの日や里恋し
 緑ヶ丘 田中 ミヤ子

【短歌】

冬瓜のまつ黄の花が威勢よく猛暑
 の畑に鮮やかに咲く
 外宿 小林美代子
 夏休み暑中見舞の絵手紙を小学生
 が体験学習
 照沼 佐藤 昇
 夏の朝湖面ギラギラかがやくも夕に
 は山雨里は涼めり
 内宿 村上 文江
 紅のもみじ葵の花の咲く高温続き稲
 穂ではじむ
 船場 舛井庫之助

線香の煙の中に父母のたつ今年も来
 られしふるさとの墓
 緑ヶ丘 佐藤 正
 戸をくれば山百合の香のほのとし
 てさ庭ただようひそかに咲きて
 須和間 柴山 靖子
 (認知症の老妻を介護して詠む)
 認知病む妻発熱に入院し医師を
 無視して自己退院す
 白方中央 篠崎 正卓
 夕やみの迫るわが庭にひかりさし小
 賀玉の花香りの満つる
 村松 桜井 秀子

いんばおめーしょん

役場の電話番号 ☎ 282-1711(代表)

●人口と世帯数●

平成 27 年 8 月 1 日現在 (前月比)	
世帯数	14,977 世帯 (+7)
総人口	37,853 人 (+18)

●9月の納付●

納期限	9月30日(水)
	国民健康保険税(第3期分)
	後期高齢者医療保険料(第3期分)
	里川堰土地改良区費(第3期分)

●9月の休日診療●

受付時間	午前9時30分から午後2時まで ※正午～午後1時を除きます。	
期日	医療機関名	電話番号
13日(日)	茨城東病院	282-1151
20日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
21日(月)	村立東海病院	282-2188
22日(火)	石井整形外科クリニック	270-5141
23日(水)	村立東海病院	282-2188
27日(日)	東海クリニック	283-1711

救急医療機関をお探しのときは ▼毎日…24時間対応

茨城県救急医療情報コントロールセンター
(☎241-4199)

茨城子ども救急電話相談 ▼毎日…午後6時30分～午前0時30分 ▼日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)…午前9時～午後5時

プッシュ回線の固定電話、携帯電話から
(☎ #8000)

全ての電話から (☎ 254-9900)

●窓口業務時間延長●

実施日時 第1・3木曜日 午後7時まで

【実施課】主な取り扱い業務※

【住民課】住民登録、印鑑登録、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行等

【福祉保険課】国保や国民年金等に関する各種手続き、母子健康手帳の交付等

【子育て支援課】保育所の手続き、児童手当・児童扶養手当の申請等

【介護福祉課】介護保険・高齢支援の申請

【会計課】国税、県税、国民年金保険料を除く各種税金・使用料等の支払い

【税務課】各種証明書の発行、村税納税相談(要予約)

【水道課】上水道の手続き、上下水道料金の支払いなど

※詳しくは、村公式ホームページをご覧ください。

●防災行政無線放送を電話で聞くには●

無料テレホンサービス (☎ 0120-42-4848)

暮らし



「うちエコ診断」に参加してみませんか

県では、家庭における省エネの取り組みを支援するため、希望世帯に対して「うちエコ診断」を実施しています。これは、家庭の年間エネルギー使用量や光熱費等の情報を基に、家庭の省エネ対策の知識を持った「うちエコ診断士」が、環境省の専用診断ソフトを用いて、ライフスタイルに合わせた「省エネ対策」を提案するものです。

診断方法は、診断士が家庭に向いて行う「訪問診断」、事務局に來所して行う「窓口診断」、勤務先事業所等で行う「団体診断」、公民館やイベントなど期間限定で行う「会場診断」

の4つから選べます。ぜひご応募ください。

診断期間▼12月下旬まで

費用▼無料

申・問 クールアースいばらきうちエコ診断実施事務局(一般社団法人茨城県環境管理協会内) ☎248局7431 申 ☎<http://www.kankyokanri.or.jp/cei/>

「危険物取扱者保守講習会」

期日▼10月16日(金)

時間▼午前9時30分～午後0時30分
場所▼ひたちなか市文化会館(ひたちなか市青葉町1-1)

講習の種別▼一般

申・問 東海消防署をはじめとするひたちなか・東海広域事務組合の各消防署または消防本部備え付けの受講申請書に必要事項を記入の上、9月18

福祉



ひとり親家庭の父母のための就業支援講習「パソコンエクセル初級講座」

期日▼10月17日(土)・24日(土)(全2回)

時間▼午前9時30分～午後4時30分
場所▼クリエイトPC教室(水戸市北見町8-12)

対象▼ひとり親家庭の父母で、パソコン初心者(簡単な文字入力が可能で、2日間とも出席できる方)

日(金)から10月2日(金)までに、郵送で公益社団法人茨城県危険物安全協会連合会(〒310-0852 水戸市笠原町978-26 茨城県市町村会館2階) ☎301局7878)へ申し込みください。

「子育て支援員研修」

保育や子育て支援業務への従事を希望する方を対象に、必要な知識や技能等を習得するための研修を行います。詳細は、お問い合わせください。

期間▼10月下旬から平成28年3月ごろ
内容▼基本研修、専門研修(基本研修修了者のみ)

申・問 茨城県子育て人材支援センター(茨城県社会福祉協議会内) ☎301局0294

定員▼先着15人程度
受講料▼1000円/人
その他▼予約制保育サービス(2歳以上のお子さん)があります。
申・問 10月8日(木)までに、茨城県母子家庭等就業・自立支援センター(☎233局2355)へ申し込みください。

子育て



育児についての相談や友達づくり 「母と子のサロン」(後期)

ボランティアスタッフと共に、手遊びや絵本の読み聞かせ、リトミックで楽しく遊びましょう。

期間▼10月23日(金)・30日(金)、11月7日(土)・13日(金)・20日(金)(全5回)

時間▼午前10時～11時30分

場所▼舟石川コミュニティセンターほか

対象▼村内在住の0歳児(平成27年1月1日から6月30日までに生まれた第1子)とその母親

定員▼16組 ※応募者多数の場合は抽選となります。

参加費▼無料 ※村民会議非会員は、300円/世帯が掛かります。

申・園はがきに▽「母と子のサロン」参加希望▽郵便番号・住所▽母親と子どもの氏名(ふりがな)▽子どもの生年月日・性別▽電話番号——を記入の上、9月24日(木)(必着)までに、青少年育成東海村民会議事務局青少年センター内〒319-1115 船場768 ☎282局7049)へ申し込みください。



「孫育て講座」

近年の子どもたちの遊び事情等、世代間や時代による子育ての相違点について話し合いながら、孫や子ども(孫の親)との上手な関わり方について、一緒に考えてみませんか。吉成智枝子さん(とーんと昔かたりの会)による語り部もありますので、ぜひご参加ください。

期日▼10月2日(金)

時間▼午前9時30分～11時45分

場所▼とうかい村松宿こども園

対象▼乳幼児の祖父母、これから祖父母になる予定の方

定員▼先着10人

その他▼保育サービスを希望する方は、申し込み時にお知らせください。

申・園 9月14日(月)から18日(金)までの午後1時～5時に、とうかい村松宿こども園子育て支援センター(☎282局7390)へ申し込みください。

募集 「ピーターパンサークル」 後期会員募集

子ども同士のふれあいと、保護者同士の交流を深めましょう。

期日▼10月から3月までの、毎週火曜日(金曜日)の各曜日 ※火曜日(木曜日)は「1・2歳児クラス」、金曜日は「3歳児クラス」となります。

時間▼午前10時45分～正午

場所▼おぞら保育園

対象等▼平成23年4月2日から平成26

年4月1日までに生まれた幼児とその保護者(各曜日先着50組)

参加費▼無料

申・園 火曜日希望の方は10月6日(火)、水曜日希望の方は10月7日(水)、木曜日希望の方は10月8日(木)、金曜日希望の方は10月9日(金)の、それぞれ午前10時～正午に、おぞら保育園(☎287局3535)へお越しの上、申し込みください。なお、定員に満たない場合は随時受け付けますので、電話でご確認ください。

教育



募集 みぎわ幼稚園 平成28年度園児募集

対象▼3歳児：平成24年4月2日から平成25年4月1日までに生まれた幼児 4歳児：平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた幼児
入園説明会▼9月29日(火) 午後2時～3時

保育見学会▼10月5日(月) 午前10時30分～11時30分

体験入園▼10月19日(月)・21日(水) 両日とも午前10時～11時30分 ※体験入園は予約制となりますので、事前に電話で申し込みください。

願書受付▼10月26日(月) 午後2時30分～(先着順)

申・園 みぎわ幼稚園(☎282局9155)

http://migiwa-y.com//

教養・スポーツ



東海村青年会主催 第16回「ナイトハイク」

家族や友人と夜の東海村を歩きながら、絆を深めませんか。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

期日▼10月24日(土)

時間▼午後3時30分～10時30分(予定)

場所▼総合福祉センター「絆」を起点とした、村内約20キロメートルのコース

対象▼小学4年生以上の方 ※▽小学生には、20歳以上の方が引率者として同伴してください。▽原則として2人以上のグループで参加してください。

参加費▼500円/人(軽食代等)

その他▼10月14日(水)の午後7時から、事前説明会を行います。代表者は必ず出席してください。▽事業を円滑に進めるサポートをする「ナイトハイクスタッフ」を募集しています。興味のある方は、10月2日(金)までに、電子メールで申し込みください。

申・園 代表者の氏名(ふりがな)・住所・電話番号、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢を明記の上、10月2日(金)までに、フアクシミリまたは電子メールで、東海村青年会(青少年センター内 ☎282局7049 FAX 282局7813 ✉seinenkai_2015@yahoo.co.jp)へ申し込みください。

村立図書館の休館と 休館前特別貸し出し

村立図書館は10月1日(木)から8日(木)まで、館内の図書等の点検・整理のため休館(各コミュニティセンターの図書コーナーは、通常どおり開館)します。これに伴い、休館前は特別貸出期間として、村立図書館と各コミュニティセンターの貸出数が通常の2倍に、貸出期間は3週間になりますので、ぜひご利用ください。

特別貸出期間▼9月17日(木)～30日(水)
貸出数▼▽図書・紙芝居:20冊 ▽雑誌:6冊 ▽CD・ビデオ・DVD:4点

その他▼休館中に図書等を返却する場合は、村立図書館ブックポストまたは各コミュニティセンターをご利用ください。※大型絵本と大型紙芝居は、10月9日(金)以降に村立図書館カウンターへ直接返却してください。
岡村立図書館(☎282局3435)

「東海村村民ゴルフ大会」

期日▼10月18日(日)
場所▼ザオーシャンゴルフクラブ(日) 立市小木津町771-1)

対象▼村内在住・在勤の方
参加費等▼参加費:2000円/人
プレー費(乗用カート・セルフ・昼食代):9000円/人

申・岡9月25日(金)までに、参加費を添えて、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

募集 「東海村文化祭2015」 写真部門・展示作品募集

対象▼村内在住・在勤・在学の方、または東海村写真連盟加盟者(1人3点以内)
テーマ▼自由(既発表作品可。他の公募展等の入賞・入選作品は不可)
サイズ等▼半切以上の単写真または組写真(4枚以内)で装丁済のもの
※装丁後のサイズは90cm×90cm以内とします。

選考方法▼10月18日(日)午後1時から、東海文化センターで公開審査を行います。
審査員▼水谷勉さん(茨城県美術展覧会会員)

費用▼500円/人
期日▼10月18日(日)の午前10時～11時30分に、各コミュニティセンター・中央公民館・村内写真店等備え付けの応募用紙に必要事項を記入の上、作品と費用を添えて、東海文化センターへお持ちください。なお、応募用紙は、東海村文化協会ホームページ(<http://www.bunka-tokai.org/index.shtml>)からもダウンロードできます。
岡萩野谷泰伸さん(東海村写真連盟事務局 ☎090・1844・4825)

村発足60周年記念企画公募事業 「久慈川の『サケ漁』見学会」

東海村の伝統漁「サケ漁」を見学します。地元の伝統食である「鮭のあら汁」や「焼き鮭」もご賞味いただけます。東海村の伝統文化に触れる貴重な機会です。

すので、ぜひご参加ください。
期日▼10月4日(日)
時間▼午前10時～11時30分
場所▼久慈川河川敷(石神外宿グラウンド付近)

参加費▼無料
申・岡9月25日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)に、林恵子さん(水辺のムラ研究会 ☎090・4176・3987)へ申し込みください。

原子力科学館のイベント (参加費無料)

【緊急時遠隔ロボット展示】
訓練用ドローンケージ内で、訓練ドローンを飛ばしてみよう!
期間▼9月19日(土)～23日(水・祝)
時間▼①午前10時30分～11時30分 ②午後2時～3時 ※9月23日(水・祝)は、①午前11時～正午 ②午後2時30分～3時30分となります。

対象▼小学4～6年生
定員▼各先着25人程度
【おごろぎエアパワー～大気圧の大きさを感じてみよう～】
期日▼9月23日(水・祝)
時間▼①午前10時30分～11時 ②午後2時～2時30分

定員▼各先着70人

【共通】
場所▼原子力科学館
参加費▼無料

【申・岡】 公益社団法人茨城原子力協議会(☎282局3111)

その他

村長と直接意見交換ができます 第16回「ふれあいトーク」

日常生活や村政に関することなど、村長と直接意見交換をしてみませんか。
日時▼9月26日(土)午後2時～5時
場所▼イオン東海店(1階・フードコート付近)

その他▼事前申し込みは不要で、当日に先着順で受け付けます。▼当日のやりとり結果を、村公式ホームページで公表(匿名)します。
岡広報広聴課秘書広聴担当(内線1301)

ラジオ体操参加記念品の受け取りについて

8月3日に開催された「夏期巡回ラジオ体操みんなの体操会」の参加記念品配布に関して、当日お渡しできなかった皆さんには、大変ご迷惑をお掛けしました。まだ記念品を受け取っていない方については、次のとおり記念品の配布を行いますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。
配布期間▼10月30日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)

時間▼午前8時30分～午後5時15分
場所▼生涯学習課(役場行政棟4階)
岡生涯学習課文化・スポーツ振興担当(内線1422)



すびっこ
美術館

村松幼稚園
宮内萌々香ちゃん



夏祭り

幼稚園の夏祭り、花火を売るお店屋さんをしているところを描いてくれたのは萌々香ちゃん(5歳)。友達と一緒にのお店で、左から2番目が萌々香ちゃん。「いらっしやいませ〜!」と、夏の楽しい思い出になったようです。

ぼくの夢
わたしの夢



夢は…。 “薬剤師”

白方小学校6年 ● 照沼ゆうり

“薬剤師になること”、それが私の夢です。

私は、小さいころから、病院が嫌いで、泣いたりわがままを言ったりして、お医者さんや母を困らせていました。診察が終わり、薬局へ。薬局に入ったとたん、笑顔の私に変身。私にとって薬局は、安心できる楽しい場所でした。

薬局では、いつも薬剤師さんたちが忙しく働いていました。どんなに忙しくても、「ゆうりちゃん、お薬がたくさんあるけど、頑張って飲んでね」と、笑顔で優しい言葉をかけてくれました。そんな薬剤師さんの一言に救われたことがたくさんありました。

薬を処方するだけでなく、病気に苦しむ患者さんの相談に親身になって応えてくれる薬剤師の仕事はすばらしいと思います。だから私も、心に元気と生きる希望を与えてあげられるような薬剤師になりたいです。

わが家の子育てノート

表紙・田所美由紀

息子(侑和、1歳10か月)が生まれたときの感動は、今でも忘れられませんが、初めての出産でも不安でしたが、元気な産声が聞こえた瞬間、ほっとした気持ちと喜びで、息子の顔がちゃんと見られなほど涙があふれて止まりませんでした。でも、そんな思い出の間——初めての育児が始まりました。分らないことばかりで、毎日いろいろな悩みにぶつかり、何をすることもこれでもいいのかな?と不安になり、心配ばかりしていました。また、体力的に辛く感じることもあり、育児は休みがなくて、本当に大変なんだと実感させられました。そんなとき、保健センターの方からの勧めで、ママの会へ参加することになりました。同じ悩みを持つママたちと話をしたりするうちに、気持ちに少し余裕が出てきました。それから、積極的にサークルにも参加するようになり、息子も私も一緒に遊びに行ける友達が増えて、充実した時間を過ごせるようになりました。毎日子どもとの時間を楽しく過ごすためには、やはり、子どもだけではなく自分も上手に気分転換・ストレス発散ができるようにすることが大切なん

だということに気が付かされ、日々に掛けています。最近の息子は、音楽に合わせて踊ったり、歌ったりすることが好きです。また、体を動かすことも大好きで、外で元気に走り回っています。追いかける私はとても大変ですが、どんなに疲れていても息子の笑顔を見ると、一瞬で疲れが吹き飛びます。そんな息子も家では、「ママ〜! ママ〜!」と、私の後をついて回り、ちよつと甘えん坊な一面もありますが、私が掃除をしたり、洗濯物を畳んだりしていると、お手伝いをしてくれて、とても優しい子に育ってくれているなと、うれしくなります。でも最近では、自分の思い通りにいかないとき泣いたり、暴れたりすることがあり、大変ですが、これも自我の芽生え、成長の一つだと思いつつ、日々葛藤しています。これからもまだまだ大変なことがあると思いますが、育児や家事にとっても協力的な主人と、お互いの両親の支えに感謝しながら、今しかないわが子の成長を、私なりに見守っていき、子育てを通して家族の絆を深めていきたいと思っています。

